

留 学 報 告 書

記入日：2013 年 8 月 30 日

所属学部／研究科・学科／専攻	文学研究科仏文学専攻博士後期課程
留学先国	フランス
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	トゥールーズ第二大学ミライユ校 Université de Toulouse 2 Le Mirail
留学期間	2012 年 4 月～2013 年 3 月
留学した時の学年	3 年生 (渡航した時の学年)
留学先での学年	1 年生 (留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	哲学部
帰国年月日	2013 年 3 月 31 日
明治大学卒業予定年	2014 年 3 月
留学先大学について	
形態	☒ 国立 ☐ 公立 ☐ 私立 ☐ その他
学年暦	1 学期：9 月～2 月 2 学期：3 月～6 月
学生数	24,000 人
創立年	1229 年

留学費用項目	現地通貨 (€)	円	備考
授業料	€380	41,800 円	以下全て 1€=110 円にて計算
宿舍費	€4,080	448,800 円	12 ヶ月分
食費	€4,200	462,000 円	12 ヶ月分
図書費	€800	88,000 円	
学用品費	€100	11,000 円	
教養娯楽費	€800	88,000 円	
被服費	€500	55,000 円	
医療費	€100	11,000 円	
保険費	€300	33,000 円	形態：現地の学生保険
渡航旅費	€1,800	198,000 円	
雑費	€200	22,000 円	
その他	€1,500	165,000 円	家具や食器等
合計	€14,768	1,623,600 円	

渡航関連

渡航経路：東京 - パリ - トゥールーズ

渡航費用

チケットの種類	格安航空券
往路	
復路	
合計	198,000 円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

<http://www.skyscanner.fr> 等

滞在形態関連

1) 種類（留学中の滞在先）（例：アパート、大学の宿舎など）

アパート

2) 部屋の形態

☒ 個室 OR ☐ 相部屋（同居人数 ）

3) 住居を探した方法：

インターネット

4) 感想：（滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス）

私は、諸事情よりアパートに滞在しましたが、寮などで共同生活をしてみることをお勧めします。また、寮だけでなく、Collocation などを利用するというのも良いと思います。

現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

☐ 利用する機会が無かった
☒ 利用した：

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

特に問題はなかった。たいていのことはネット上で情報を集めることで解決した。

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

トゥールーズは治安の良い街なので、特別な対処はしませんでした。パリなど犯罪が多い地域では、荷物の多いときなどはタクシーを利用するなどして、治安の悪いところには近づかない、メトロは利用しないなどすると思います。

4) パソコン、携帯電話、インターネット（接続について）現地で利用はいかがでしたか。

（例：寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。）

自宅で問題なく使えた。マクドナルドや大学で Wi-fi を利用することもあったが、基本的には自宅のみの利用だった。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか？（例：現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。）

留学前にシティバンクの口座を開設していたので、現地の銀行口座を開設した後は、自分でインターネット上で外貨購入と送金を行った。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

自分の身体にあった薬などは多めに持っていくと良いと思います

進路について

1) 進路
☐ 就職 ☐ 進学 ☐ 未定 ☒ その他：
2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例：留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。 Delf・Dalp の試験対策テキストに目を通しておくと良いと思います。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。 フランス語を勉強するにあたって、発音や文法も大切ですが、内容が伴っていないと周りの人は耳を傾けてくれません。事前にフランス語を通して誰に何を語るつもりなのか考えておくと、会話に参加しやすいのではないかと思います。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。 ☐ 単位 ☒ 単位認定の申請はしません (理由：単位を必要としないため)
2) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)：	履修した授業科目名(日本語)：
Doc to me	ドック トゥー ミー
科目設置学部・研究科	Allph@ (文学研究科と捉えてよいと思われる)
履修期間	
単位数	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	発表形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	Monique Martinez, François Knopper
授業内容	博士課程の学生が博士論文の進行状況を報告する。テーマや問題点、そして困難な点を他の大学院生の前で発表し、どうすればより良く研究を進められるのか分野を越えて一緒に考える。
試験・課題など	
感想を自由記入	毎回、飲み物やお菓子を食べながら、1時間半程度議論が行われる。本学における文化継承学の授業とほぼ同様のものである。1年を通して6～7回行われた。

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Cours de FLE		外国人学生向けフランス語講座	
科目設置学部・研究科			
履修期間			
単位数			
本学での単位認定状況		単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）	
授業形態		（チュートリアル、講義形式等）	
授業時間数		1 週間に 分が 回	
担当教授		Monique Cortadas	
授業内容		2 種類の講義に分かれており、毎週交互に入れ替わる。1 つは、現代の社会状況についてフランス語で議論することがテーマとされていた。2 つ目のテーマは、状況ごとに人物を演じ分けることでフランス語を学ぶことだった。	
試験・課題など			
感想を自由記入		年間を通して、2 0 回程度行われた。発音や文法の間違いを気にしていると授業のスピードについていくことは難しく、また、何を話すかということが評価の基準として第一に置かれていた。	

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Maîtriser sa recherche bibliographique pour la thèse		博士論文のための文献目録作成講座	
科目設置学部・研究科			
履修期間			
単位数			
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	（チュートリアル，講義形式等）		
授業時間数	1 週間に 分が 回		
担当教授	Florence Grellier		
授業内容	各々の研究テーマに沿って効果的に文献目録を作成することを目的とし、そのためにどのような方法があるのか紹介する。		
試験・課題など			
感想を自由記入	3 時間の講義が 3 回行われた。		

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Mise en forme de thèses et articles scientifiques avec Word		マイクロソフトワードを使った博士論文や研究論文を作成するための講座	
科目設置学部・研究科			
履修期間			
単位数			
本学での単位認定状況		単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）	
授業形態		（チュートリアル、講義形式等）	
授業時間数		1 週間に 分が 回	
担当教授		Gilles Baroin	
授業内容		ワードの効果的な方法を紹介する。	
試験・課題など			
感想を自由記入		4 時間半の授業が 2 回行われた。フランスではたまにあることだが、教師は英語のソフトを使い、学生はフランス語のソフトを使って授業に臨まざるを得ない、ということがある。これはワードがもともと英語圏で作成されたソフトであり、日本語版でも同様のことだが、フランス語版よりも英語版の方が動作が安定するという理由から、そちらを好むためである。	

留学に関するタイムチャート

留学までの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。
(形式は箇条書きなど簡単なもので構いません)

2012 年 1 月～3 月	Université de Provence (現 Aix-Marseille) から入学許可通知が届く。
4 月～7 月	渡仏。Aix-en-Provence にて生活を始める。 指導教授が Université de Toulouse 2 le Mirail に移籍することになり併せて転校することが決定する。
8 月～9 月	Toulouse にて住居探し。 引っ越し。
10 月～12 月	Université de Toulouse 2 le Mirail に登録。
2013 年 1 月～3 月	帰国。
4 月～7 月	